



monoPack

「低コストなシンククライアント環境の実現」をコンセプトに、既存のPCを活用する事でより手軽に低価格なシンククライアント環境を実現する製品としてUSBブート型のシンククライアント製品「monoPack」を開発しました。
昨今テレワーク（在宅勤務）を開始する企業が増えておりますが、短い期間で導入可能なことや、低コストで開始できる点で高い評価をいただいております。
ワークスタイル改革として昨今注目のBYODなどの促進に求められるマルチハードウェア対応を実現し、更に多くのビジネスシーンでご活用いただけるようになっております。

monoPackの特徴

独自OSにより高速起動を実現

Windows OSをベースとしない、独自開発のOSを利用することにより起動時間を大幅に短縮しました。（最短20秒）



導入コストを大幅に削減

ソフトウェアのインストールは不要です。お使いのPCに「monoPack」挿すだけで、誰でも簡単に社内のシンククライアント環境へ接続が可能です。既存のPCを活用できるため導入コストを大幅に削減することができます。



無線LAN対応

monoPackは無線LANに対応しています。自宅や外出先でもセキュアに社内環境へ接続ができます。

「monoPack」はUSBキーを挿入することで既存PCをシンククライアント端末化します。

USB内の専用OSが起動し、お使いのPCからCitrix XenAppやCitrix XenDesktop、VMware View、Ericom環境へのアクセスが可能となります。

また、無線LANに対応しており自宅や外出先からも接続が可能です。

ネットワーク環境の変更も不要なため、簡単にシンククライアント環境へ接続することができます。

1デバイスあたり¥9,800（参考定価）と、シンククライアントの環境構築時の導入コストを大幅に削減します。



デュアルモニタに対応

monoPackはマルチメディアに対応しています。

今お使いのPC環境の利便性を損なわずにシンククライアント環境へ接続することができます。

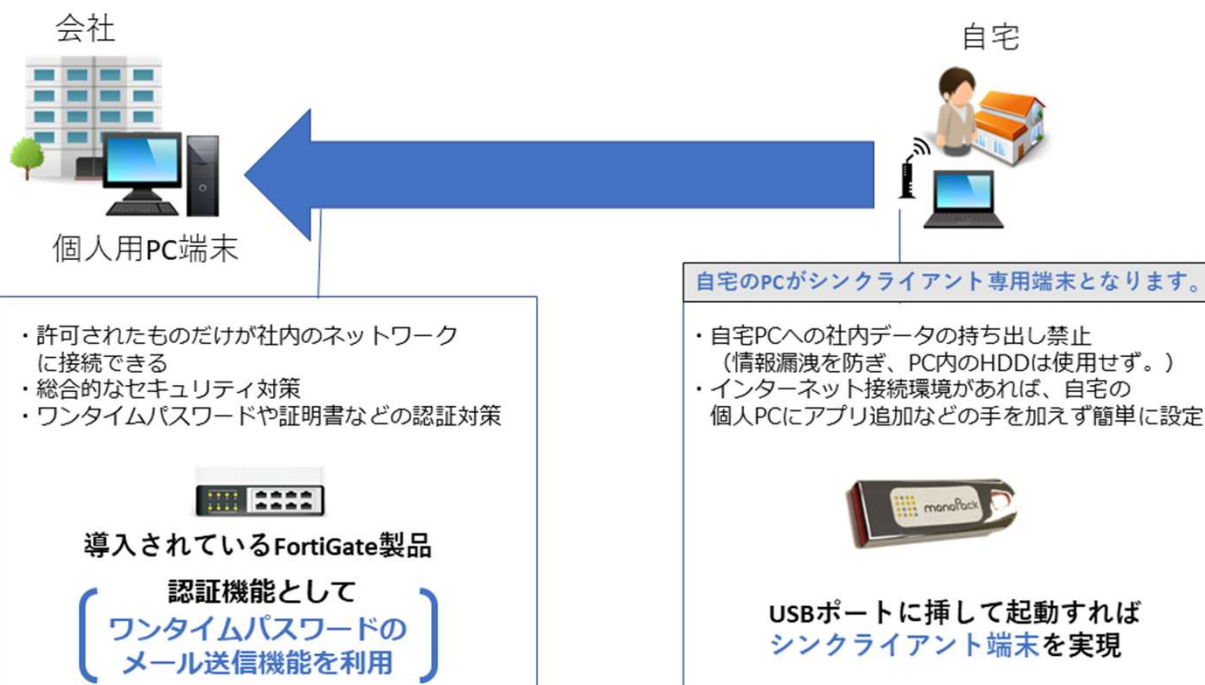


国内市場No.1シェアのFortiGateを活用したテレワーク

※FortiGate®はFortinet, Inc.の登録商標です。

コロナ禍の影響によりテレワークの早急な対策が求められ、さらに、第2波・オリンピックに備えるために今後も対策を継続する必要性に迫られています。そこで、UTM製品の中で国内シェアNo.1のFortiGate製品を導入されているユーザー様向けにmonoPackと組み合わせることで実現できる社外リモート接続のテレワークをご提案します。既存の機器を利用しながら低コストで安全なテレワーク導入がより簡単におこなえます。

FortiGateを利用して安心できる環境で接続するには



製品仕様

CPU	x64 (Intel,AMD互換64bit) ※1
メモリ	1GB以上
ブート機能	端末がUSBブートに対応していること
USBインターフェイス	USB2.0以上を推奨
モニター	SVGA(800×600)以上
BIOS	USBブート対応のBIOS/UEFI
対応アプリケーション	Windows Remote Desktop Services、Citrix Virtual Apps and Desktops、VMware Horizon、Parallels RAS、Ericom、Go-Global

- ・monoPackはベースOSにLinux(Ubuntu・Xubuntu)を採用しており、Linuxは最新のCPU等に対応していない場合がありますので、新しいPCではmonoPackが利用できない場合があります。
- ・monoPackが起動しない、起動後にWi-Fiを認識しない場合、UEFI(BIOS)のセキュアブートを無効にすることで改善する場合があります。

※1 目安としては2006年発売のIntel(R) Core(TM)2 Duo以降となりますが、新しいCPUでも32bitの場合がありますので、評価版での事前検証をお願いします。